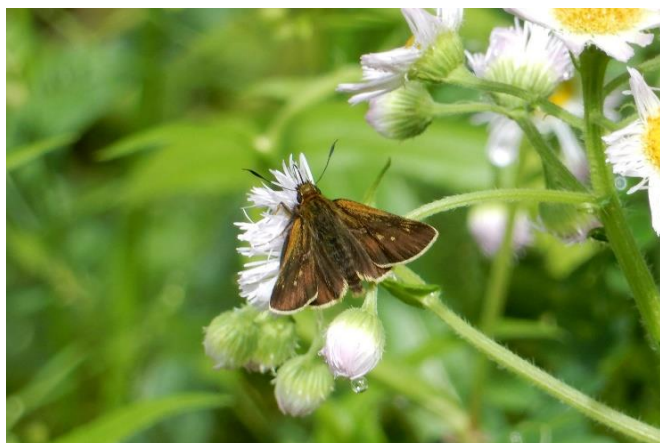
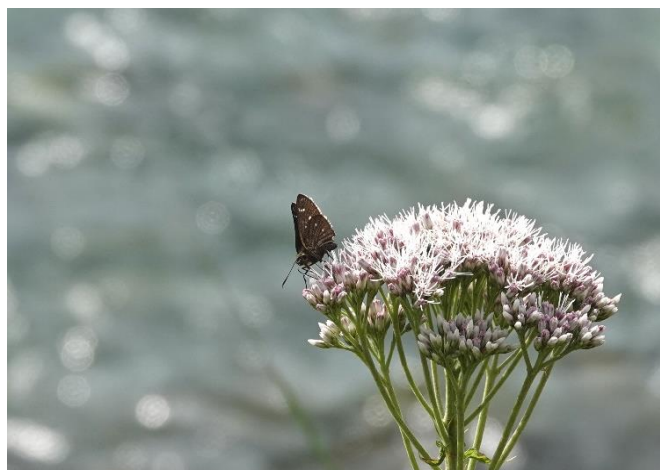


和名	分類	特徴ほか	会える場所								
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他					
コチャバネセセリ	セセリチョウ科	茶色っぽくやや小型	○	○	○	全国					
成虫発生時期（月）											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○ 食草		食樹		発生回数/年		越冬形態					
ササほか（イネ科）				2~4		幼虫					



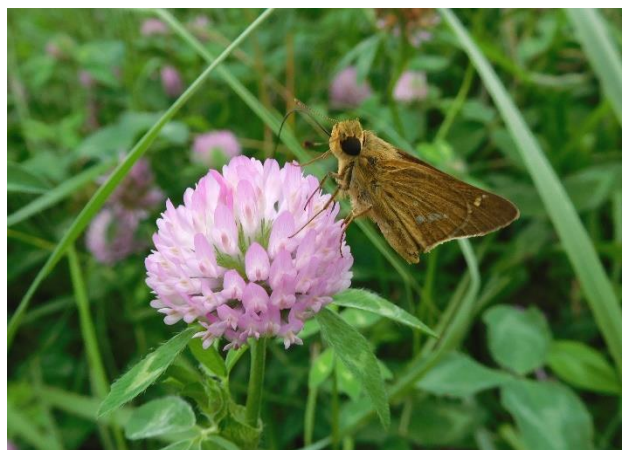
川崎市 5月1日（2019年） ハルジオンで吸蜜



長野県松本市 8月8日（2020年） 梓川を背にヨツバヒヨドリで吸蜜



長野県松本市 8月8日（2020年） 梓川沿いのクサボタ



イチモンジセセリ 多摩川土手 中野島 7月中旬  
アカツメクサで吸蜜 後羽の銀紋が一行なのが特徴

早春の蝶の一つミヤマセセリに続いて、モンシロチョウやアゲハチョウたちが出てくるころになるとイチモンジセセリ、コチャバネセセリ、チャバネセセリ、また多摩川土手ではギンイチモンジセセリやミヤマチャバネセセリも登場します。

セセリチョウの仲間は殆どが飛ぶのが速く花にとまっているときくらいにしか観察できませんがよく似ているのでなかなか種類の判別が困難なことがあります。

本種もまぎらわしいセセリで、このあたりでは、本種、チャバネセセリ、イチモンジセセリがよく似ていてちょっと見ただけではとても自信はありません。